

ライダーの装具・安全装備について

サーキットは、日常とは大きくかけ離れた速度レンジで走行する為に、常に潜在的なリスクを負っていることを理解してください。そのリスクに対する安全確保の為に、再度、装具・安全装備のチェックをお願いします。

S P A直入コースを走行される全ての方に以下装備の装着を強く推奨します。
例外：エンジョイライディング（体験走行）、サーキットランフェスタ（CTクラス）、来て！見て！走って！ビギナーズライディングご参加の方は通常のツーリングウェアで走行可能です。（ヘルメットはフルフェイスに限りです）

※注：レースに出場の方は、全て義務付けされます。

①革ツナギ（レーシングスーツ）

皮革製、或いは皮革製と同等の素材で、上下が繋がっているもの。（MFJ 公認セパレートは可）
破損・損傷が著しくなく、MFJ 公認または同等品を使用してください。



身体にフィットしたものを選びましょう！
サイズが合っていないとライディングの邪魔になったり、転倒時に内蔵のパッドがズレて本来の役目を果たせず怪我につながりやすいので要注意です。
新調する場合、脊椎パッド・チェストガードも考慮したサイズを選びましょう。

②ヘルメット規格

SNELL 規格・JIS 規格 2 種・MFJ 規格

上記規格認定を受けているものを使用してください。

詳しくは、メーカーカタログ・ホームページにて確認できます。



SNELL 規格表示



SNELL 規格表示



JIS 規格 2 種表示

上記規格の内、何れかに該当するヘルメットを使用してください。
上記規格外のヘルメットは使用できません。

MFJ 規格ステッカーは、下記 MFJ サイトをご覧ください。

http://www.mfj.or.jp/PDF_files/helmet_newmark_info090525.pdf

③ブーツ

皮革製のブーツで高さが 200mm 以上であり、足首を完全に覆うもの。一般にレーシングブーツとして販売されているもの。



くるぶしがガードされているもので、しっかりホールドされたもの、尚且つ乗車状態で操作性に優れたものを選びましょう。ゆるいと転倒時に脱げる恐れがあります。一般的にツーリング用として販売されているものは使用できません。

④グローブ

皮革製、或いは皮革製と同等の素材で、フィット性、操作性に優れて手首までしっかりホールドされたもの。一般にレーシンググローブとして販売されているもの。



サンプル画像のような手首までホールドされるものを選びましょう。ゆるいと転倒時に脱げる恐れがあります。一般的にツーリング用として販売されているものは使用できません。

⑤プロテクター他（レースに出場される方は、義務付けされています）

1) チェストガード（チェストプロテクター）胸部を保護する為の衝撃吸収効果を有するものに限りです。



- 2) 脊椎パット (脊椎プロテクター) 硬化プラスチック製の衝撃吸収効果を有するものに限りません。
ヨーロッパ CE 規格 Level2 をクリアしたものがベストです。



- 3) ヘルメットリムーバー
頸椎に負荷を加える事無くライダーのヘルメットをスムーズに脱がす事ができる装備です。



サーキットでのスポーツライディングを永く楽しんで行くためにも、再度、各装備のチェックをお願いします。
皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

(株) オートポリス SPA直入コース